



学校便り No. 20

のびのび七浦っ子

令和8年3月23日
鹿島市立七浦小学校
文責 校長 片淵千佳

学校教育目標 一人一人の個性を磨き、しなやかにたくましく生きる子供の育成

心を一つにした卒業式(3/13)

3月13日、やわらかな春の光に包まれる中、令和7年度第79回卒業証書授与式を挙行了しました。式では在校生が心を一つにした呼びかけで卒業生への感謝とお祝いの気持ちを伝え、会場は温かな雰囲気になりました。その思いに応えるように卒業生は落ち着いた態度で式に臨み、これまでの成長とともに中学生になる決意や意欲が感じられる立派な姿を見せてくれました。

在校生もまた、6年生への感謝の気持ちとともに「これからは自分たちが学校を受け継いでいく」という決意を胸に、真剣な態度で式に臨んでいました。来賓の皆様、保護者の皆様をはじめ参列したすべての方々の祝福の思いが一つとなる中、卒業生は晴れやかな表情で新たな一步を踏み出しました。心に残る温かい卒業式となりました。卒業生の皆さんが、それぞれの道で自分らしく、一步一步着実に歩いていくことを心より願っています。



卒業生の「お別れの言葉」



在校生からの「お祝いの言葉」



全校児童による見送り

6年生 三校合同交流会(2/13)

2月13日、東部中学校区の3小学校（古枝・浜・本校）の6年生が古枝小学校体育館に集まり、交流会を行いました。自己紹介やレクリエーションを通して、これから同じ中学校で学ぶ仲間としてのつながりを深める機会となりました。この交流は、中学校入学を前にした不安を少しでもやわらげ、安心して新しい環境に踏み出せるようにとの願いから行っているものです。初めは緊張した様子の子供たちも、活動を重ねる中で自然と会話が生まれ、笑顔で関わる姿が見られました。4月からの新たな出会いが楽しみになる、そんなひとときとなりました。



4年生 UD(ユニバーサルデザイン)出前講座(2/13)

2月13日、UD出前講座を行いました。佐賀県「さがすたいる」の担当の方と、車椅子を利用されている方を講師にお迎えし、ユニバーサルデザインについて学びました。講話に加え、車椅子体験も行い、目線の違いや移動の難しさを実感しました。その中で、どのような声かけや支援があれば安心できるのかを考えることができました。誰もが暮らしやすい社会について考える機会となりました。



3・4年生 ハンドボール教室(2/16)

トヨタ紡織九州レッドトルネードの選手4名を講師としてお招きし、ハンドボールの実技指導をしていただきました。パスやシュートなどの基本的な動きを丁寧に教えていただいた後、ゲーム形式のグループ対抗戦も行いました。子供たちは、体を思いきり動かしながら、笑顔でハンドボールの楽しさを味わっていました。試合で活躍しているプロの選手から直接指導を受けることができた、貴重な体験となりました。



6年生 親子郷土料理大会(2/21)

七浦公民館主催、七婦連の皆様のご協力のもと、親子郷土料理大会が行われました。6年生にとっては卒業前の恒例行事です。今年は、全長18メートルのロング巻き寿司づくりとおろしばた汁づくりに取り組みました。おろしばた汁は、たくさんの野菜と牡蠣の入った味噌仕立ての汁に、荒くおろした大根を加えたもので、大根の甘みと牡蠣のだしがよく合い、とてもおいしかったです。6年生にとって、卒業前の心に残る思い出の一つとなりました。七浦公民館、七婦連の皆様、そして保護者の皆様に心より感謝申し上げます。



当日の朝は、地域への恩返しとしてごみ拾い活動も併せて行いました。

6年生を送る会(2/27)

2月27日、6年生を送る会を行いました。1年生から5年生までの子供たちは、6年生への感謝の気持ちを込めて、それぞれ工夫を凝らした発表を行いました。歌や合奏、ダンス、劇や発表など、どの学年の出し物にも6年生への気持ちがあふれており、体育館は温かい雰囲気になりました。これまで6年生は、日々の学校生活の中で、やさしく声をかけたり、下級生の世話をしたりと、手本となる姿をたくさん見せてきました。その一つ一つが、下級生のあこがれとなり、しっかりと心に残っています。また、5年生は次のリーダーとしての自覚をもち、「6年生のようになりたい」という思いを発表する姿が印象的でした。

当日ご参観いただきました保護者の皆様、地域の皆様、ありがとうございました。



1年生



2年生



分校1・2年生



3年生



4年生



5年生



6年生

